

# サイエンスアゴラ 2012 および 産総研臨海副都心センター一般公開出展報告

宮地良典<sup>1)</sup>

産業技術総合研究所（以下、産総研）広報部と臨海副都心センターでは、2012年11月10日、11日の両日、一般公開を実施した。当日は科学未来館や産総研臨海副都心センターにおいて日本最大級のサイエンスイベントである「サイエンスアゴラ」と同時開催された。サイエンスアゴラは、サイエンスを通してみんながつながる「ひろば」である。サイエンスについてのおもしろいこと、気になること、さらにこれからのことを、一緒に楽しみ、語り合い、共有するマルチイベントである。一般向けのサイエンスを楽しむ実験教室やサイエンスショー、科学に興味を持つ学生向けの考えを深め共有するワークショップやシンポジウム、科学技術広報担当者対象のシンポジウムなど、さまざまなバックグラウンドを持つ人たちが企画した、多彩なイベントとなっている。

産総研の一般公開でも、臨海副都心センターのロビーを中心に偏光板を使った万華鏡作りなどの工作教室や、産総研で開発されたセシウム吸着材であるプルシアンブルーの実験、小型ロボットであるチョロメテ2などの体験イベントとともに放射線計測やロボット工学に関する研究紹介の講演会が行われた。産総研臨海副都心センター一般公開には2日間で1,500名の来場者があった。

地質分野に関しては、プリズムメガネで見る日本およびその周辺地域の地形、シームレス地質図およびエキジビッシャー（宮地・兼子、2007）などが展示・公開された。

日本およびその周辺地域の地形に関しては、岸本（2004）で紹介されたもので、プリズムで光が屈折して虹色に分光されるという原理を利用して、色により見える位置を遠近に分け立体的に表現するものである。特に海溝や海底火山など普段目にするのしない海底の地形に大きな反響があった。また、サイエンスアゴラと同時開催であったこともあり、来場者には教員や研究者の方も多く、プリズムメガネを利用した立体視については、プロジェクターなどでの投影による授業での利用の可能性や、日本周辺の地形概観図として配布・販売の要望が寄せられた。また、



写真1 シームレス地質図について、タブレット端末を用いて説明。

考古学の研究者の方からも朝鮮海峡や津軽海峡などの深さと海退期に陸橋になったかなどの質問もあり、通常の普及イベントとは違い多様な質問が寄せられた。

一方、シームレス地質図は2006年に全国の20万分の1地質図を境界のない凡例でつなぎweb上で一般公開されたものである。その後改良され、2011年よりポインターの位置の凡例や簡単な説明がプルアップで表示する機能が付加されたり、タブレット端末やスマートフォンで閲覧可能なバージョンが公開された（西岡、2012）。また、このデータを基にしてカラーのアナグリフ画像に変換した関東地方の地質図を展示した。アナグリフ画像は青・赤のメガネで立体視でき、地質と地形の関係が良くわかる。シームレス地質図は平成23年度に年間アクセス数が1,200万件以上（経済産業省、2012）あり、研究データベースとして活用されているものではあるが、まだ一般には知名度が低いようだった。タブレット端末と無線LANを使った実演を行い、自宅や旅行先の地盤について簡単に知ることができることなどを説明し多くの方に興味を持っていただいた（写真1）。

サイエンスアゴラや産総研臨海副都心センター一般公開に来られた方の多くは地質自体にはあまり関心のない方も多い。このイベントを通じて、多くの方に興味を持って

1) 産総研 地質情報研究部門

キーワード：サイエンスアゴラ、産総研一般公開、プリズムメガネ、シームレス地質図、広報

いただけたと思う。限られた時間での説明ではあるが、他の分野の方からも常に新しい疑問を投げかけられ、説明する方が勉強になることの多いイベントであった。

## 文 献

経済産業省（2012）参考資料4 知的基盤整備における情報技術への対応。産業構造審議会産業技術分科会・日本工業標準調査会合同会議知的基盤整備特別委員会（第2回）配付資料, [http://www.meti.go.jp/committee/summary/0003843/pdf/001\\_s04\\_00.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/summary/0003843/pdf/001_s04_00.pdf) (2012/12/10 確認)

岸本清行（2004）日本列島やその周辺海域の地形・地質を立体画像で体験するー最近の表現技術とデータ精度の向上ー。地質ニュース, no. 594, 42-44.

宮地良典・兼子尚知（2007）液状化モデル実験装置「エキジョッカー」。理科教室, 50, no. 2, 36-40.

西岡芳晴（2012）足下の地質が簡単にわかりますーシームレス地質図スマートフォン・タブレットPC版の公開。産総研TODAY, 12, no. 7, 18.

---

MIYACHI Yoshinori (2013) A booth report about the geography and geology in the Science Agora 2012 and Exhibition in AIST Tokyo Waterfront Open Day 2012.

---

(受付：2012年12月10日)